

白馬の教育の可能性を考えるシンポジウム

雄大な北アルプスの山岳景観や恵まれた自然環境を有し、国内外から多くの観光客が訪れる国際観光地“白馬村”。類稀な環境に恵まれながらも、他の地域と同じく、少子化そして人口減少に直面しています。

子どもたちこそが我々の未来であり、その子どもたちを育む教育こそが地方創生の鍵ではないでしょうか。

日本の教育は「詰め込み」や「学力偏重」と批判をされますが、これほど全国民に高いレベルの教育を施している国は世界中見ても少ないでしょう。

圧倒的な大自然を誇る白馬から、日本の教育の良さを生かしつつ、更に子どもの多種多様な可能性を引き出す要素を取り入れた新たな教育モデルの構築を提案したい。そうした想いでこのシンポジウムを企画しました。

今治から”サッカー×地方創生”という新しい挑戦を続けながら、野外教育や自然環境保護などの活動にも取り組まれている元サッカー日本代表監督の岡田武史さんを基調講演者としてお迎えし、国際バカロレア日本大使の坪谷ニューエル郁子さん、そして前長野県教育長の伊藤学司さんをパネリストにお迎えして、白馬における教育の可能性を皆さんと共に考える会にしたいと思います。



元サッカー日本代表監督
岡田 武史 さん

2017年 5月 13日 (土)

13:00 ~ 15:30 (12:30 開場)

白馬村ウイング 21 文化ホール

入場無料
申込不要

共同主催：



百馬力

後援：長野県教育委員会 白馬村 白馬村教育委員会

お問い合わせ：100bariki898@gmail.com